



胸痛発作が出る前に、胸部、左腕などに違和感を覚えたり、胃の痛みを感じる場合があります。これは、心臓が横隔膜を隔てて胃と接しているため、胃の検査をしても異常が出ないため、放置されがちです。このほか、坂や階段を上っているとき、息切れがひどくなったり、急に胸が痛み出したりすることもあります。



狭心症が起こる前兆はある？

生活習慣病



伝 医

心 心

第6号

ひらざわ内科ハートクリニック
毎月第4水曜日に発行予定



当院で行える検査の一部をご紹介します

今回は運動負荷心電図について

運動負荷心電図ってどんな検査？

運動することによって心臓に負担をかけ、安静時ではわからない異常を見つけることを目的とした心電図検査のことで、狭心症や不整脈の診断に用います。運動を行うことにより、心筋に十分な血流が流れるかどうか、心臓のリズムがどうなるかを心電図から診断する検査です。

こんな症状を感じたことはありますか？



当院スタッフ 看護師

- ・最近、動悸や息切れがする、特に階段を上る時に感じる
- ・ドキドキと鼓動が早くなる動悸を数秒間ほど自覚する
- ・体育の後、脈が飛ぶような息苦しさがある
- ・階段などを上ると、胸部圧迫感がある

当院では、運動負荷の検査として、マスター心電図を行っております

検査手順

1. 安静時の心電図を測定します
2. リズムに合わせて踏み台を昇降していただき、心臓に負荷をかけます（左写真参照）
3. 運動終了後の3分後、6分後に再度心電図を測定します

※検査時間 約10分程度

検査費用

1割負担 380円
3割負担 1140円



おしらせ

【生活習慣病教室開催】

14時から約30分間 要予約
(TEL:0776-35-8822)

●12/14 (土)
風邪に負けない食生活
～腸を元気に～ 管理栄養士

●12/28 (土)
風邪と生活習慣病の話 院長

【休診のお知らせ】

12/21 (土) 午後
学会出席のため休診となります
ご迷惑をおかけしますが
よろしくおねがいいたします





院長ブログ～一語一笑（いちごいちえ）～

「抗インフルエンザ薬、ゾフルーザ耐性株問題に思う事」

痛い思いをしながら注射を打ち、予防したはずなのに高熱にうなされ、鼻には棒を突っ込まれる。家族からは隔離され、お薬を飲めばやれ異常行動だの、耐性株だの・・・、これが毎年のことだから辟易してしまいますよね。死亡リスクが低い病気なら放っておきますが、毎年本邦だけで数千人が関連死するとなるとそれもいってられません。そこでまず "敵を知り"ではないですが、インフルエンザウイルス（以下INFLUENZA）に関する基本的な話をしたいと思います。

INFLUENZAは、1本鎖のRNAという遺伝情報をもったタンパク質を膜タンパク質が包むシンプルな構造をしています。シンプルであるが故に、増殖が早い（1個のウイルス粒子に感染すると、24時間後には1万個に増える）、変異しやすいという特徴を持ち、そのことが私たちを悩ませる要因になっています。

抗INFLUENZA薬は、その作用機序により大きく3つに分別されます。1) 宿主細胞内に入ったウイルスが、中身をバラまくことを阻害する薬、2) 宿主細胞内で増殖した子孫ウイルスが出て行こうとするのを阻害する薬、3) 宿主細胞核内で遺伝情報を複製するのを阻害する薬の3つです。1) はシンメトレルという製品名でパーキンソン病の治療にも使用され、抗INFLUENZA薬では最も古い薬です。2) はタミフル、リレンザ、イナビル、3) がゾフルーザになります。現在その耐性株が問題となっているゾフルーザですが、そのほかの抗INFLUENZA薬にも耐性株が出現しており、シンメトレルに至っては100%（つまりもう抗INFLUENZA薬としては効果なし）です。2) は現在一番使用頻度が高い治療薬であり、INFLUENZAの性質を考えると今後耐性株が急増することも予想されます。そのようになった場合、3) が切り札になるはずですが、すでに2) よりも耐性株出現率が高いと報告されています。作用機序からも画期的な薬剤だとは思いますが、今後のパンデミックを想定した場合、現時点ではゾフルーザの使用頻度を控える事が望ましいかと私見ながら思います。当クリニックでは、そのような理由から、抗INFLUENZA薬の第一選択としては、2) を使用していく予定です。



院長 平澤元朗先生

【年末年始休診日】

	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4
曜日	月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~12:30)	○	×	×	×	×	○
午後	×	×	×	×	×	○



1/4（土）より通常診療いたします